

介護記録とリスクマネジメント ～個人情報管理と実地指導対策～

今年度、介護保険が改正になりました。その内容は今まで以上に市区町村の権限を強化すること、外部へ情報公開によりサービス全体が外部からのチェックがなされることです。これらが意味することは実地指導の強化がなされていることを意味するのです。また利用者の権利意識が高まり、今後ますます訴訟が増えていくことは間違いありません。これからはリスクマネジメントの意味からも介護書類が大きな意味をなすのです。

このセミナーでは介護記録の書き方を通し、個人情報の管理の重要性と訴訟から事業所を守る術を解説していきます。また同時に実地指導対策についても講義を進めていきます。

開講日時	第1回【介護記録編】	平成27年7月22日
	第2回【リスクマネジメント編】	平成27年7月31日
	2日とも13:30～16:30	
講師	白石 均 【福岡シティ福祉サービス代表】	
会場	クローバープラザ 【春日市原町3丁目1-7】	
定員	各回とも25名	
受講料	1回につき4,000円	



講師略歴

社会福祉士
福岡シティ福祉サービス代表
社団法人・日本社会福祉士会会員

◆受講内容

第1回【介護記録編】

平成26年7月22日

- ・介護記録の意義・目的
- ・介護記録の目的
- ・介護記録の落とし穴
- ・記録を書くときの10の心得
- ・生活場面別における介護記録事例検討【入浴・レクリエーション・食事。夜勤など】

第2回【リスクマネジメント編】

平成26年7月31日

- ・個人情報の保護とコンプライアンスについて
- ・記録の開示について（説明責任）
- ・記録とリスクマネジメント
- ・介護保険事業における“コンプライアンス [法令順守] とは
- ・記録の重要性
- ・指導・監査について

1968年6月20日 岡山県生まれ
近畿大学大学院・産業技術研究科
修了後、大手学習塾にて講師・教
務に携わる。

1998年以降13年間、ケアプラン
センターにて給付管理業務、有料
老人ホーム・通所介護事業所にて
生活相談業務、介護保険請求業務
に携わる。

2012年5月 福岡シティ福祉サー
ビス設立。介護請求代行・職員研
修を主な業務としている。

業務経験談を交えた講義はレジュ
メとともに分かりやすいと定評が
ある。

【主な実績】

- ・通所介護&リハ（日総研）執筆
- ・国際グラフ（株国際企画）取材
など

●お申込み・お問合せ●

申込フォーム、E-Mail、お電話などでお申し込みください。
ご不明な点がございましたらお気軽にお問い合わせください。



FUKUOKA CITY
WELFARE SERVICE

福岡シティ福祉サービス

～(株)東京シティ福祉サービスフランチャイズ加盟店～

〒819-0005

福岡市西区内浜1-3-39 山根ビル405

Tel 092-883-9144 Fax 092-883-1142 E-mail fukuoka-fukushi@pro.odn.ne.jp